

授業概要

フランス語は単なる言語ではなく、芸術、文化、ファッション、そしてグローバルなビジネスに直結する鍵でもある。「星の王子さま」や「美女と野獣」の世界観、「パティシエ」や「コンシェルジュ」といった言葉に込められた洗練された価値観は、フランス語が織りなす独特の魅力を象徴している。英語やアジアの言語と異なるフランス語はヨーロッパ文化の深みを理解するための窓となり、学び手に国際的な視野を与える。

この講義では、「読む」・「書く」・「聴く」・「話す」の基礎を養いながら、実用的なフランス語能力を身につけることを目的して講義する。担当講師はフランスで長年生活した経験を活かし、現地の感覚を意識したコミュニケーション力を養うため、その過程で正しい発音も自然と身につく。教材には映画や音楽といったビジュアルコンテンツを取り入れ、グループワークを通じた実践的な会話練習を行う。また、パティスリーやカフェ文化といった身近な話題を取り上げることで、日常生活におけるフランス語の応用力を育む。

授業計画

第 1 回	フランス語と仏文化に親しもう ― 発音の基礎、アルファベット/自己紹介を楽しむコツ
第 2 回	パリの人々 ― 主語人称代名詞、動詞 être の活用/フランスの最新トレンド紹介
第 3 回	フランスに到着 ― 名詞の性・数、数詞/タクシーアプリの使い方と文化の違い
第 4 回	ホテルでチェックイン ― 動詞 avoir の活用、冠詞の基本/旅行で役立つ会話フレーズ
第 5 回	部屋を描写する ― 形容詞の一致、指示代名詞 ce/SNS 映えする部屋の表現
第 6 回	カフェの注文 ― 第一群規則動詞の活用/フランスのおしゃれなカフェ文化
第 7 回	パリの公園 ― 所有形容詞、疑問文/ピクニックに最適なスポット
第 8 回	電話をかける ― 形容詞の位置/「アロー！」で始める気軽な会話
第 9 回	写真について語る ― 女性形の使い方/SNS 映えするフランスの絶景紹介
第 10 回	パリのカフェ ― 否定文/カフェの歴史と人気のメニュー
第 11 回	道を尋ねる ― 指示形容詞/Google マップに頼らない冒険
第 12 回	蚤の市 ― 縮約形/ヴィンテージアイテムを見つけるコツ
第 13 回	パリの地下鉄 ― 強勢形、中性代名詞 y/メトロの効率的な利用法
第 14 回	市場で買い物をする ― 疑問代名詞、部分冠詞/朝市でのフランスらしい買い物体験
第 15 回	レッスンのまとめ/フランス語検定 5 級の解説
第 16 回	学期末試験（筆記試験）

到達目標

フランス語を学ぶことは、異文化理解やクリエイティブな視野を広げる絶好の機会である。

- ・文法の知識と実践的な会話力を養いながらフランス文化への親しみを深めることができる。
- ・文部科学省後援フランス語技能検定試験 5 級の資格取得を目指し、資格を武器として将来の可能性を広げることができる。

履修上の注意

フランス語を学ぶには、継続的な努力と積極的な発言が不可欠である。本講義は後期開講の「フランス語Ⅱ」と連携しており、前後期を通じた履修が推奨される。授業中の発音練習やグループワークに積極的に取り組むことが求められる。また、遅刻や集中力を欠く行為は他の受講生の学びに影響を与えるため、マナーを守る必要がある。

予習・復習

授業で指示された予習・復習をきちんと行い、課題をこなすことが求められる。実践してみよう。

評価方法

学期末試験（50%）、課題（30%）、授業参加（20%）による総合評価を行う。学びを通じてフランス語の楽しさを見つけ、それを将来の目標に結びつける姿勢を重視する。

テキスト

- ・教科書名： “Elle est gourmande ! 1 Nouvelle Edition” (『新・彼女は食いしん坊！1』)
 - ・著者名： 藤田 裕二
 - ・出版社名： 朝日出版社
 - ・出版年 (ISBN)：(最新版) 2018 年 (ISBN978-4-255-35231-2 C1085)
- また、随時プリントを配布する。